

医学研究実施のお知らせ

奈良県立医科大学では、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2022年10月31日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承ください。

【研究課題名】 救急医療施設に搬送されたカフェインを主成分とする市販薬の過量摂取による急性カフェイン中毒の疫学的・臨床学的特徴に関する追跡調査

【研究の概要】

●研究の目的

厚生労働省科学研究費補助金を用いて、埼玉医科大学病院臨床中毒科が基盤機関となり、日本臨床・分析中毒学会(Japanese Society of Clinical & Analytical Toxicology)に正会員が所属する救急医療施設を研究分担機関として、救急医療施設に搬送されたカフェインを主成分とする市販薬の過量摂取による急性カフェイン中毒患者の背景、臨床症状、治療経過、予後などを集積・解析します。本研究から、カフェインを主成分とする市販薬の危険性を明らかにし、厚生労働省などを通じて注意喚起するとともに、カフェインを用いた自殺企図・自傷行為の予防に向けた提言を行いたいと考えています。

●研究代表者

所属機関名：埼玉医科大学病院 臨床中毒科
研究代表者名：上條 吉人

●当院における研究責任者

所属機関名：奈良県立医科大学 救急医学教室
研究代表者名：福島 英賢

●研究期間

承認日 ～ 2022年12月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

調査対象となる期間：2016年4月1日 ～ 2021年3月31日

対象となる患者さん：カフェインを主成分とする市販薬を過量摂取して各救急医療施設に救急搬送された急性カフェイン中毒症例

対象となる患者さんの数：研究全体（150例）、**当院では（4例）**

●研究に利用する試料、情報等

HP 掲載用（多機関共同研究）

担当医師は研究に必要なデータ（年齢、性別、使用されたカフェインを含有する製品の商品名および服用量、初診時バイタルサインや検査データ、治療や処置の内容や経過、入院期間や転帰など）を取得し、調査用紙に記載します。情報は奈良県立医科大学において匿名化された後に埼玉医科大学病院に送付、集積された後、解析されます。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

奈良県立医科大学 救急医学教室

研究責任者： 福島 英賢

電話：0744-29-8911

※利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。